

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月31日

上場取引所 大

上場会社名 国際チャート株式会社
 コード番号 3956 URL <http://www.kcp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 道雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経営管理センター長 (氏名) 羽根田 治久

TEL 048-728-8169

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	729	△9.5	△21	—	△21	—	△23	—
24年3月期第1四半期	806	12.6	19	△50.9	18	△56.1	18	△55.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△4.00	—
24年3月期第1四半期	3.03	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,835	—	1,082	—	—	38.2
24年3月期	2,818	—	1,118	—	—	39.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,082百万円 24年3月期 1,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点では、平成25年3月期の配当予想額は未定としていますが、開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,490	△3.3	0	—	0	—	0	—	—
通期	3,200	6.6	120	39.4	105	22.0	100	—	16.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	6,000,000 株	24年3月期	6,000,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	60 株	24年3月期	60 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	5,999,940 株	24年3月期1Q	5,999,940 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は穏やかな回復傾向にあるものの、欧州債務危機や円の高止まりなど、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下におきまして、当社は、東芝テックグループ企業との連携強化によるラベル紙の規模拡大、医療分野の販路の拡大、新製品の開発・投入などに努めるとともに、限界利益管理の視点から業務効率の更なる改善による収益力の向上に、注力してまいりました。

計測用記録紙、記録計用ペンカートリッジ・リボンカセットなどの各種補用品等を取り扱っている計測事業は、お客様のニーズにマッチした、WEB活用によるきめ細かな提案営業、医療用記録紙の拡販等に注力しました。医療用記録紙は堅調に推移しましたが、海外が伸び悩んだことから、前年同四半期に比べ売上は減少いたしました。

検針紙、ラベル紙、ラベルプリンタ等を取り扱っている情報事業は、競合他社との競争が激化する中、生産コスト削減、部品調達の改善等に努めました。また、ラベル紙は堅調に拡大しつつありますが、検針紙は、採算性改善管理を徹底したことにより、情報事業全体での売上は減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は前年同四半期比9.5%減の729百万円となりました。また、利益面では販売価格の下落等による売上高の減少により、営業損益は前年同四半期比40百万円減少して21百万円の営業損失、経常損益は前年同四半期比40百万円減の21百万円の経常損失、四半期純損益は前年同四半期比42百万円減の23百万円の四半期純損失となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,094百万円となり、前事業年度末に比べ9百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が113百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が62百万円、その他流動資産が35百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は1,740百万円となり、前事業年度末に比べ6百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が12百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、2,835百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は838百万円となり、前事業年度末に比べ56百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金の積立が進み、支給期間の満了に伴い確定債務としてその他に振り替えたことなどにより、流動負債のその他が103百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が15百万円、賞与引当金が28百万円減少したことによるものであります。

固定負債は913万円となり、前事業年度末に比べ4百万円減少いたしました。これは主に退職給付引当金が3百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,752百万円となり、前事業年度末に比べ52百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,082百万円となり、前事業年度末に比べ35百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失23百万円及び剰余金の配当8百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は38.2%（前事業年度末は39.7%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年4月27日の決算短信で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	165,102	278,394
受取手形及び売掛金	629,041	566,936
商品及び製品	153,414	141,246
仕掛品	6,830	15,585
原材料	74,191	71,253
その他	56,450	21,285
貸倒引当金	△237	△230
流動資産合計	1,084,794	1,094,472
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,563,653	1,563,653
減価償却累計額	△1,040,553	△1,049,087
建物（純額）	523,100	514,566
構築物	115,188	115,188
減価償却累計額	△87,268	△87,715
構築物（純額）	27,919	27,472
機械及び装置	1,864,884	1,898,799
減価償却累計額	△1,635,841	△1,651,322
機械及び装置（純額）	229,043	247,477
車両運搬具	4,115	4,115
減価償却累計額	△4,101	△4,102
車両運搬具（純額）	14	12
工具、器具及び備品	314,128	321,288
減価償却累計額	△289,318	△292,086
工具、器具及び備品（純額）	24,810	29,202
土地	881,366	881,366
建設仮勘定	1,670	—
有形固定資産合計	1,687,924	1,700,097
無形固定資産		
ソフトウェア	16,647	13,864
その他	2,819	2,809
無形固定資産合計	19,467	16,674
投資その他の資産		
投資有価証券	17,219	14,533
その他	11,411	11,543
貸倒引当金	△2,117	△2,117
投資その他の資産合計	26,513	23,959
固定資産合計	1,733,905	1,740,730
資産合計	2,818,700	2,835,202

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	636,389	620,501
未払法人税等	3,941	3,085
賞与引当金	28,642	—
役員賞与引当金	2,653	1,415
その他	110,618	213,925
流動負債合計	782,245	838,926
固定負債		
繰延税金負債	267,634	267,182
退職給付引当金	618,273	614,502
役員退職慰労引当金	6,552	6,291
資産除去債務	1,730	1,734
その他	23,851	23,851
固定負債合計	918,041	913,561
負債合計	1,700,286	1,752,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	376,800	376,800
資本剰余金	195,260	195,260
利益剰余金	548,609	515,623
自己株式	△29	△29
株主資本合計	1,120,640	1,087,653
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,226	△4,939
評価・換算差額等合計	△2,226	△4,939
純資産合計	1,118,413	1,082,713
負債純資産合計	2,818,700	2,835,202

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	806,010	729,428
売上原価	568,082	535,737
売上総利益	237,927	193,690
販売費及び一般管理費	218,760	215,303
営業利益又は営業損失(△)	19,167	△21,613
営業外収益		
受取配当金	139	139
受取手数料	290	274
保険解約返戻金	—	406
その他	65	92
営業外収益合計	495	912
営業外費用		
支払利息	5	—
為替差損	736	1,218
その他	383	79
営業外費用合計	1,126	1,297
経常利益又は経常損失(△)	18,536	△21,999
特別損失		
固定資産処分損	17	—
特別損失合計	17	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	18,518	△21,999
法人税、住民税及び事業税	432	1,977
法人税等調整額	△101	10
法人税等合計	331	1,987
四半期純利益又は四半期純損失(△)	18,187	△23,986

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。